



予の家は年向き由緒あり先祖の家傳金紅丹の御印三足蛙の由來は甚だしく熊野大権現より葉を採りて此蛙小淵れありて而も御印の御印にて金紅丹製法は他家内精進寮商と同一行として清浄な中より取らるる信じて月日を経るに功効ありて世上のるるをなれども遠國を以て名を知らるる



熊野大権現御夢想子相傳秘方  
**御免金紅丹**

大箱入 金壹歩朱  
一廻り 同 二朱百文  
半廻り 同 一朱百文  
小半廻り 銀貳百文  
一貝 同 壹百文

此金紅丹は方病解毒の良方にて一切の毒病を救ひ拘りし  
氣を引立拘板のより滞る諸病を治する大妙劑なり  
用は附の押胃と別じ擔をき内裏の腹を補ひさん血の  
道の諸病を以て殊更奇異の大功あり附の月日を経  
愈し痛も諸の毒氣を消し持てらるるの神丹なり  
○氣と失ひらるばよ ○ささみの病は ○せせは痛まらば  
○むねのたみよは ○物のつる病は ○はらのたみ切は  
○あやくじこみよ ○せん後力は ○たんのんよは  
○胃のたの懼れは ○含たい食つ久は ○小兒の驚風は  
○さご目まよは ○いふ無の病は ○血や血のあはは  
○内裏のたれは ○那むらうのきの海は ○押胃のよりは  
○おやまが念は ○労咳たせきは ○瘡毒微毒切は  
○きりさづ ○うらみやけどまひ ○ひびきもい毒虫  
○けいひく ○毒魚 ○あごうらひのさたるふつけてよ  
○よう ○疔 ○挫物の刺 ○毛きれ ○がん瘻 ○痔のたみ  
其外一切いさみのあはつて妙なり  
右月日や附やうに能書ふるす

**本家製藥所** 林州吉野山一里 堀内三席製  
麓上市村渡場

**元賣所** 勢乃 桑名 熊野屋源助  
**取次所** 江戸町

取次所の後ハ結核年ハ沙掛号右定典原より紙頁付不也再世なり上

